
一般人が異世界を救う方法

文駄 春

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一般人が異世界を救う方法

【Nコード】

N2656BA

【作者名】

丈駄 春

【あらすじ】

この物語の主人公は一般人である。一般人が一般人なりの方法を模索して一般的に壁を乗り越えていくお話

第1話 『スプラッターになったと思ったら見知らぬ人間になっていた』

僕の人生というものはごくごく平凡なものであっただろう

何をやっても普通で他人に自慢できるものはなく、それこそ将来は社会の奴隷の一市民であることが予想できるほど僕という存在はあまりに、ちっぽけで無能で役立たずであることを十二分に証明できたであろう

そんな僕はある日トレーラーにつぶされ、ミンチとなった

こんな話をするのもなんだが、僕は確かにあの日、トレーラーにミンチにされたはずであった……

なのに……

なのに……僕は死んだはずのあの瞬間からまた復活した

こういう表現ではない

訂正しよう

あの日身体は、確かに死んだはずなのに、どういつわけか生きていた身体は生まれたばかりの身体になったが、精神はどうやら死んだ時の身体のままらしい

言語も知識もない一般人が一体どうすればいいのか

まず、言葉を理解することから始めることにした

3歳の頃からひたすらに本をよみ、絵を見て、これがどういう読み方でどういう書き方でなによりどのような意味を持つのか

独学でひたすら、ひたすらに学んでいるとある女の子が僕にちかよってきた

ちなみにこの時僕の年齢は5歳

書いてあることは分からないが、人の言っていることならある程度は分かるようになってきた年頃だ

赤い髪に青の瞳

将来、元気娘のような美少女になるのだろうな〜とどうでもいいことを思っている少女は訪ねた

「ごほんおもしろい？」

面白いねえ・・・

面白いといえは面白いが、ずっと家にいる中こんなもの面白くもなるとも無いものだと思う

だから僕はこう答えた

「うん。おもしろい。」

「へえ〜、ねえみせてよ」

希望されたので僕は本を見せると彼女の目は点になった

「なんてかいてあるか、わからない。そんなことよりお外に出て遊ぼう！」

彼女は僕の手を引っ張ると外に連れ出した

外に出たのは初めてのおつかい以来であった

「なにしてあそぶ？」

「なんでもいいよ」

「なんでもいいじゃ分からない、えーと」

僕はどうしてこんな名前をつけたのか分からないような名前を名乗った

「ルン」

「ルンだね。私はレンだよルン。わたしと『ゆーしゃ』って『しよ』

「勇者』って。二人じゃできないでしょ」

「それもそっか！じゃアキラとヒカリもよぼ！」

こうして、僕は第2の生と思われる世界で、初めて友人を持ったのであった

第1話 『スプラッターになったと思ったら見知らぬ人間になっていた』(後書

生まれてから5年と20日が経過した日記

今日も言葉の勉強をしていたら、ある少女が僕を外に連れ出した
ずっと家に居たしたまには外にでるのもいいかもしれないと思った

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2656ba/>

一般人が異世界を救う方法

2012年1月6日20時50分発行